

19-15

2019年2月15日

～東陽町駅で ICT を活用した情報配信による利便性向上を目指します～  
 駅ディスプレイとスマートフォンを連携した運転支障時の情報配信に関する実証実験  
 2019年2月15日（金）より開始！

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）では、より便利で快適に東京メトロをご利用いただくため、2019年2月15日（金）よりパナソニック株式会社及びパナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社の協力のもと、光 ID ソリューション「LinkRay™（リンクレイ）」（※）を活用し、列車の運転支障発生時における東陽町駅周辺の他公共交通機関への振替案内に関する実証実験を実施します。

東京メトロアプリ（コンテンツ：メトロラボ）を起動し、東陽町駅の改札口付近に設置した「LinkRay™」対応ディスプレイにスマートフォンをかざすことで、東西線の運転に支障が発生しバスへの振替が可能となった場合には「対象路線バス」や「バスのりば」などの情報がお手元でご確認いただけます。なお、平常時は乗換えや出口に近い乗車位置が分かる「のりかえ出口案内」などをご確認いただけます。

今後は、実証実験の結果を踏まえながら、設置駅の追加及びご案内内容の拡大に向けて検討を進めてまいります。

詳細は別紙をご確認ください。



### サービスイメージ

※「LinkRay™」とは、スマートフォンのカメラを LED 光源又はその光源に照らされた対象物へかざすだけで、情報をすばやく受信することができる技術です。

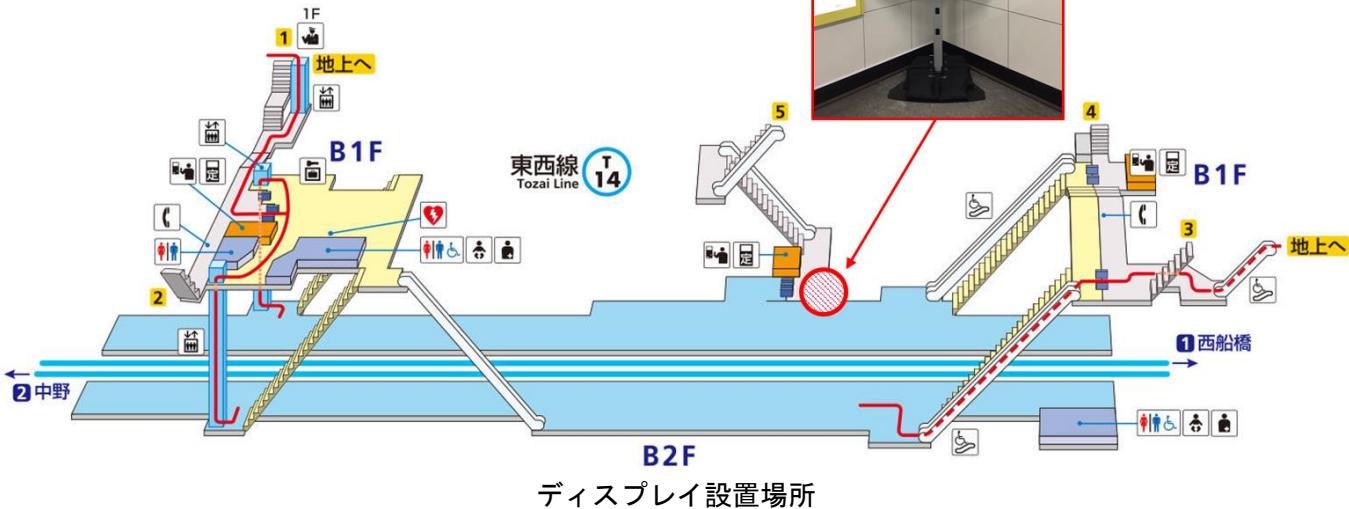
実証実験の概要

1 開始時期

2019年2月15日（金）より開始

2 場所

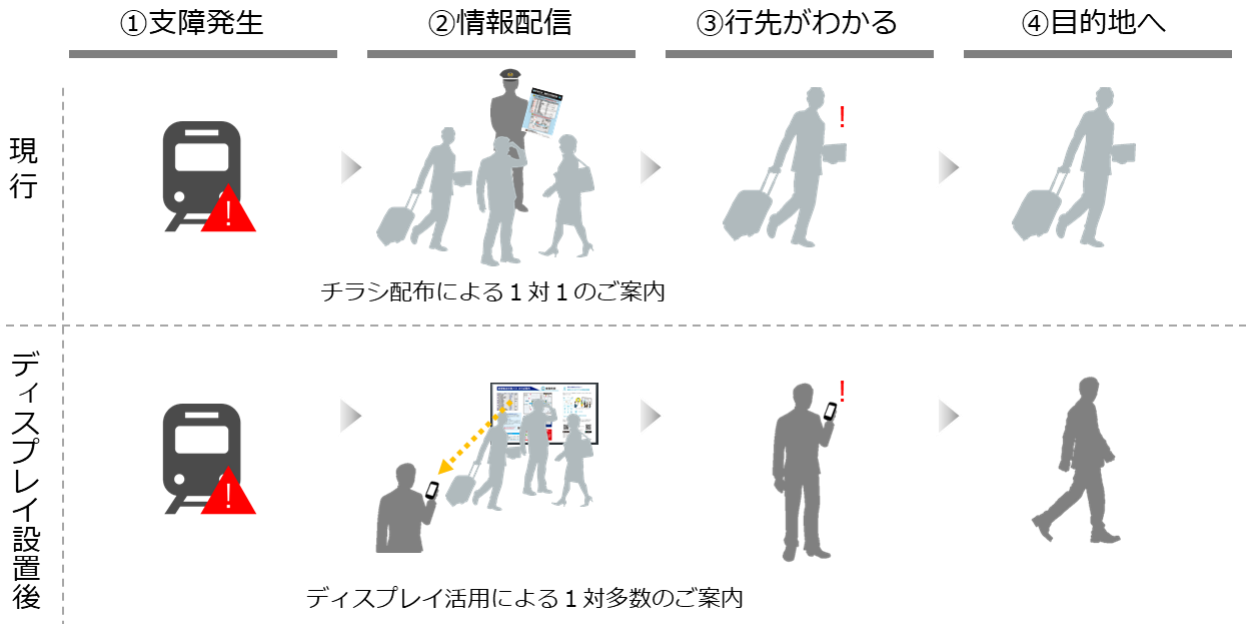
東陽町駅 中央改札口（改札外）





3 内容

「LinkRay™」に対応したディスプレイを設置し、東西線の運転に支障が発生してバスへの振替が可能となった場合には「対象路線バス」等の情報がお手元のスマートフォンでご確認いただけます。なお、平常時は「のりかえ出口案内」等の情報をご確認いただけます。

本実証実験では、運転支障時における新たなご案内方法の検証を行います。



#### 4 主な提供情報

	ディスプレイ	スマートフォン
バスのりばに関する情報		
振替対象路線バスに関する情報		

#### 5 利用方法

事前に東京メトロアプリをインストール頂き、東陽町駅の改札口付近に設置した「LinkRay™」対応ディスプレイにスマートフォンをかざすことでご利用いただけます。

#### 6 利用料金

無 料（通信料はお客様ご負担となります。）

#### 7 対応機種・OS

- ・ iOS9.2 以上（iPhone5 以降）
- ・ Android 搭載スマートフォン（OS5.0 以降）

##### （1）初めて東京メトロアプリをご利用の方

東京メトロ特設サイト（<http://www.tokyometro-app.jp>）より、iOS の場合は App Store のダウンロードページに Android 搭載スマートフォンの場合 Google Play のダウンロードページに移動できます。また、各ストアで「東京メトロアプリ」で検索いただいてもダウンロード可能です。

##### （2）これまでも東京メトロアプリをご利用いただいている方

お持ちの東京メトロアプリのアップデートをお願いします。

#### 8 その他

東京メトロアプリ特設サイト（<http://www.tokyometro-app.jp>）をご覧ください。



※iPhone, iPod touch, App Store は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の登録商標です。  
 ※Android, Google play は、Google Inc. の商標または登録商標です。